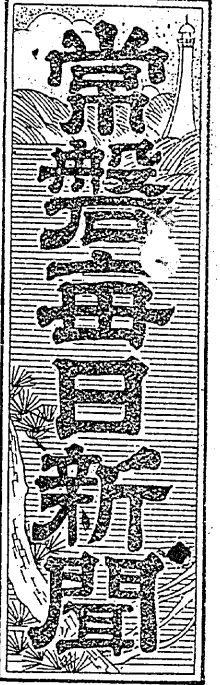


刊夕 日三月二十



定価一冊五銭、一月五拾銭、三月一圓五拾銭、半年二圓五拾銭、一年四圓五拾銭  
 日曜祭日の翌日休刊  
 発行所 常磐毎日新聞社  
 印刷所 常磐毎日印刷株式会社

陣中想出話 (五)

平町出身

歩兵第九聯隊 水野重光  
 第三中隊

仁和賀騎兵落馬の事  
 下九台へ出て、三日目の事であつた。昨晩から降つた雨で道は泥田をつくり行軍中にも誰れやらが靴の重い事をかこつて居たが？...とは角過ぎし日の北満大害馬占やま討伐の部隊の部屬もかくやと思ふばかり輕装とは云ふものゝ外套まで雨にぬれては大して樂な行軍ではない。此で骨が折ても人なみだと云ふ者ばかりなら此の「ナンセンス」は出來ない譯なのだが、其所が世の中出来る事なら骨折らずに行きたいのが人間の心で一寸失禮になるかも知れ

ノット

肩の張つた段のあつた方、肩の間に少くも、形がよくあります。

某下士官「オー、馬を持つて来い」  
 大聲で呼んだものだ、少し白ぼけた少さいだが「カン」の強そな馬がひいて來られる。由來誰でもそうな様に人の異つた時には一

寸見得を張りたいたいのが人情彼氏馬上ゆたかに得意然と歩み出す。手綱をゆめ胸を張つてはさかの前方を「ヘイ、イ、イ」する武者振はさすがに見事だ、鮮やかなあられでこそ俺達の模範と感心して見て居るとものもの五六町と来た頃一寸した水溜に出會つた、馬はどうしても是れを越なければ行けない譯其の前までジャン／＼歩

二明日の献立二

【朝】里芋 さつがきごぼ

うのみそ汁

【晝】鶏肉 たまご みつ

ば うどの親子めし

【晚】湯どうふ

んだ支那馬君何と思つたか其の前に止つてしまつた。馬上の彼氏ハタと當惑した馬が飛べば危険だと云ふ事は判つてもまさか降る譯にも行かずマ、よとばかり目をつむつて拍車を入れたものだ。一回二回馬は後ずさりしたが、四五回目の拍車が入つたと思ふ瞬間、なんだとんだ、支那馬だけに見事ではないがとんだ事だけは事實でさて馬上の彼氏はどうかと見れば今迄とは居所を異にして腰から下に泥だらけとなつてうらめしそうに馬を見て居られる。部隊はどん／＼と過ぎるだが去り得ないのは彼氏で



童謡 お寺の庭

鯉淵誠一郎

ダリヤの花が

咲いたよ

真紅に

咲いたよ

だあれも來な

お寺の庭だよ

鴨が啼いたよ

高い聲で

啼いたよ

枝から枝へ

飛んで

啼いたよ

白い芒の穂が

ゆれるよ

たまづさの實が

紅いよ

だあれも來ない

お寺の庭だよ

旭硝子株式會社製  
 赤菱印 板ガラス  
 菓子壘 菓子食器  
 其他各種  
 松崎硝子製作所  
 平町新川町(電話一四二番)  
 仙臺市榮町(電話五九七番)

耳鼻咽喉科専門  
 氣管食道科  
 平南町(電話一七〇番)  
 大和田醫院

十日  
 体温の検査日です  
 検査機新設  
 お宅の体温計は?  
 正確な体温計を御利用下さい  
 毎月十日の検査日を御利用下さい  
 計量器指定販賣所 西村屋藥局  
 電話三番

貸切の●●●  
 御用命は!  
 獅子吼(四四九)ノ勢デ  
 マツサキ  
 眞先ニ……(マツサキ)  
 ミクニ  
 三九ニタクシーへ!!!

三河産業博覽會 金牌受賞  
 昭和産業博覽會  
 かまぼこ 製造  
 高級貸切  
 不二タクシー  
 電話一四番一

高級貸切  
 不二タクシー  
 電話一四番一

吸入用酸素純度99%  
 度量衡  
 モノサシ  
 マス  
 ハカリ  
 器量計  
 体温器  
 寒暖計  
 秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス

關内藥局  
 電話四〇番

イヤ! 君!  
 いゝ冬服を求めたね  
 斷然三二年型だよ  
 いやコレカネ!  
 例の……「ソレ」  
 正札堂  
 六三四電通場車停目丁四町平

# 夏井川の堤防に 特殊な防水装置

▽これが完成すれば  
三ヶ村が水害から救る  
實現の猛運動開始

過般の大暴風雨で最も激甚な被害を蒙つた夏井川沿岸の小川、赤井、平窪の三村では  
罹災者の救済に努めてゐるが此の際同方面多年の懸案である夏井川の堤防を一氣に完成し夏井川氾濫の恐威から脱れる事が急務なりとし前記三村用水組合では此の程平窪村役場に聯合總會を開催協議の結果小川村地内の水田に

排水の特殊装置を施した堤防を建設すべく直ちに工事の設計に着手したが是れが終了次第代表者が出願縣費の補助交付を運動する事になつた該工事が完成すれば多年  
夏井川の 大氾濫の慘禍に懐えてゐた同方面民も永久に此の災禍から解放される事になるので實現を期待されてゐる

## 被害農家の復興に 二毛作指導

▽明日各村に  
▽指導員出張

縣では今回石城郡下各村の暴風雨被害地の農家復興策として二毛作用大麥種子百四十餘石を無料交付し被害地農民を指導督勵する事になつたので本日午後一時より各村代表を招集し種子配給に關する打合せを行つたが明四日には郡農會が査所員等が左記被害地で大

模範的な  
隔離病舎  
石城郡植田町では工費六千五百圓を投じて模範的な

## 先崎訓導 感激

既報平第二小學校五ヶ年無欠勤訓導先崎清氏に對する保護者有志よりの記念品及び感謝狀贈呈式は本日午後二時より講堂に於て舉行されたが列席者は保護者職員五十餘名にて同訓導が非常感に感激してゐた

## 風邪に罹らぬ様 兒童に獎勵する

平第一小學校にては從來冬季に於ける風邪の欠席兒童數が毎年多數に上るので今年は之を未然に防ぐ爲め左の如く豫防方法を一般兒童に獎勵して居る  
一、朝晩鹽水でうがひをする學校から歸つた時其の他外から歸つた時は忘

平第一小學校にては從來冬季に於ける風邪の欠席兒童數が毎年多數に上るので今年は之を未然に防ぐ爲め左の如く豫防方法を一般兒童に獎勵して居る  
一、朝晩鹽水でうがひをする學校から歸つた時其の他外から歸つた時は忘

## 平町の農家に 政府米提供

暴風雨被害緩和  
一俵一圓四十錢位

平町役場で調査した暴風雨被害の農家は約八十餘名に達するのではそれが救済の爲め町役場では、日縣に對し政府米三百石の拂下げ方を

## 視學委員委囑

高等女學校教諭内村理氏は來る七日より十日間本縣視學委員を委囑され郡内各小學校を視察する事になつたが日程は左の如くである

## 東郷文部次官 國民更生指導

十三日來平して  
本縣主催の下に國民更生指導講演會を開催するが講師は文部政務次官東郷實氏であると

## 商品券 取締法

武川教諭講演  
平商業學校卒業生指導の第三回商工研究會は來る七日午後七時より庶民金庫樓上に於て開き武川教諭が商品券取締法に就いての講演をなすと

## 四倉信用理事

郡四倉信用組合では去る一日小學校に於いて總會を開き理事三名の改選を行つた結果植田万次郎氏の外は全部重任と決定した

## 第二學力考査

平第二小學校にては來る十六日校内學力考査を行ふと

## 平町人事

△仙臺市北一番町一四一 新互捷夫氏(二八)五丁目  
△平松フミ(二二)  
△群馬縣邑樂郡六郷村字小 上木信治(三〇)八保  
町四八和田キヨノ(二七)

(七日)植田(八日)勿來  
(九日)川部(十日)小名濱  
(十二日)四倉(十三日)湯本(十四日)内郷(十五日)赤井(十六日)好間(十七日)平第二

看護婦急派  
の求めに應  
じます  
平町南町  
平看護婦會  
電話三〇七番

## 新築落成 開業御披露

各位益々御清昌の段奉賀候扱て去る八月一日類焼以來休業致し居り候處愈々落成本日より従前通り開業致し候間舊に倍し何卒御最願ひ度此段以紙上御願ひ申し上げ候  
敬 具

御料理 玉よこ  
平南町川岸通り 電話四二六

江戸前料理  
合巻

寄なべ はまなべ 鳥なべ  
ちりなべ かきなべ  
▼出前!迅速!▲  
錦 水  
電話四五四番

# 朗らかな懸聲に 新川改修進む

## 花のトンネル再現に 若木約二百本を増殖

### 一新した花のトンネルが再現する筈だが酒井醫師を會長とする新川櫻樹保護會では移殖された老樹が萬一枯死する様な事があつてはと憂慮し新たに櫻の若木約二百本を殖樹して此れに備へる事となり近く町費の補助を申請する事になつた

平町の失業救済事業である新川の改修工事も仕事と與へられた喜びで冷たい風の中に片肌抜いだ

元氣な人達百五十餘の朗らかな懸聲に依り刻々進歩し移殖中の櫻樹に爽やかな青芽の萌える初める三月までには完成してコンクリートで装はれた岸壁と道路の兩岸に面目

## 落磐を冠つて 坑夫二名生理

### 奇蹟的に救る

石城郡好間村古河炭礦第二新斜坑内で昨二日午前八時頃突然落石に襲はれ作業中の坑夫八巻順(三)谷口榮十郎(三)の兩名が生理めとなつたが直ちに救援隊出勤掘り起し兩名共全治一週間程度の打撲傷を受けたのみで奇蹟的に助つた

## 萬勢丸の 船体修理

### 船体修理

石城城江名第二萬勢丸九十噸は過般の暴風雨で漁港内淺瀬に乘上大破したので豫てより船体の引降作業中でつたが昨日引降作業が無事終了したので早途修繕に取りかゝつたが修繕費は約二千餘圓に達すると

## 常磐驛傳競走

田町平和麻雀俱樂部では開業一週年記念の爲め去る一日より常磐驛傳競走なる

## 江名夜警開始

石城郡江名町消防組では火災季節に入つたので去る一日より全町内の夜警を開始した

## 自轉車を飛ばす 出獄間もなき怪漢

### 盗んで歸る途中捕る

昨二日夜八時頃平署前道路を無燈火自轉車で通行する男を平署員が本署に引致して取調べると同人は樺太榮濱郡榮濱村生れ窃盜前科三犯川部定吉(三)と言ふ強か

## 浮氣な亭主に 女房が説諭願

### 平署で同情し 呼び出して大目玉

二日午後三時頃平署の人事相談所に生れて間もないと思はれる赤ん坊を背負ひ四才と二才位の

## 源次郎は世帯じみた

ヤス子に嫌氣がさして今春頃から平町南町裁縫師匠小林カツエに現を抜かして通ひ詰此の頃ではカツエを自宅に引入れ様として出て



明日のラジオ  
今夜も明日も  
東の風晴れ

今晚の部  
後六、〇〇 子供の時間  
お話「恵比須様」永原朝治  
後七、三〇 講演  
後八、〇〇 獨唱と二重唱  
新交響樂團練習より中繼  
獨唱 藤原義江  
後八、四五 忠臣蔵花曆  
(第三)義太夫一假名手本  
忠臣蔵(初代長廣事)竹  
本旭嬢  
後九、三一(滿洲より)  
「滿洲國通信事業の概況」  
交通部郵務局長 藤原保  
明  
後九、四〇 全區ニュース  
氣象通報 番組豫告  
明日の部  
前九、一〇 榮養料理 榮  
養研究所

行けがしにヤス子を虐待しヤス子の衣類其の他の所持品も全部入質してカツエと不義の快樂に耽つてゐる有様でとても末の見込がなから別れやうと思ふから

## 婦人の病人

### 妙薬たとして インチキ薬を

### 種に詐欺を働く

石城郡内郷村大字高坂居住賣藥行商人遠藤勝治(三)は同村級字堀坂高野ウメ(三)が婦人病で悩んでゐるのを聞き込み親切にかしにインチキ薬を調合三圓宛二回に亘つて賣り付けた上東京から婦人病の妙薬を取り寄せてやるからと大枚三拾圓を騙取した事發覺

二日夜平署に檢舉されたが同様手段で多數の餘罪あるらしく平署で引續き嚴重取調中

飯野農事役員 石城郡飯野村農事實行組合では

來る八日午後一時より役場内にて役員改選及び縣内視察員の決定を行ふと

平職業紹介所報告  
回人を求める方  
△紡績女工 二十三才迄三十名 高卒 日給一圓二  
十錢(浪江某工場)  
△印刷見習 十六才 尋卒 日給二十錢(平町某)  
△商店雜役 十七才 尋卒 住着小道(平町某)  
△回職を求める方  
△女事務員 高女卒 給料

「月形半平太」中村哲  
後二、五〇 運動競技「明治對早大ラグビー」試合狀況  
後六、〇〇(子供の時間)  
童話劇「ベアトリスの奇蹟」BKコードモサール  
後六、三〇 趣味講演「詩壇に於ける民謡の地位と現狀」渡邊波光  
後七、三〇 新内  
後八、〇〇 箏曲 菊地佐喜久外  
後八、三〇 詩吟 木村岳風  
後八、五〇 忠臣蔵花曆(第四)浪花節 木村重友  
面談(双葉郡某)  
△紡績女工 十三才 尋卒 給料面談(内郷村某)  
△女中 十七才 尋卒 給料面談(平町某)  
△給仕 十六歳 高卒 給料面談(相馬郡某)  
△事務員 二十七歳 高卒 給料面談(新潟縣某)

# 中村齒科醫院

平町鍛冶町七



【禁轉載上演及映畫】

悟道軒圓玉演  
近藤紫雲畫

第二百十四席 平手造酒

政吉を先頭に磯右工門は、弟の藤次と相談して、おを政吉のもとへ嫁にやりました。夫婦仲も睦まじく市太郎と云ふ子まで出来た、その後、政吉が飯岡の助五郎に見出されて子分になったが、力は強し、道理も判り、金ばなれもきれ、僅三四年の間に男を賣り出して、今では助五郎の右の腕と頼まれる程になった。洲の崎を引拂ひ飯岡の町はづれに往み親分の爲めに盡してゐたところが八月の二十日助五郎は子分を伴つて笹川の繁藏のもとへ押寄せることにして其の手配りをする、政吉は支度をして、助五郎のもとを出て家に歸つて来ました。政「おさだや、お前に云ふことがある」



政「今夜親分は笹川に喧嘩を持ち込むことになつた」定「おやまあ左様」政「然し繁藏とは違つて知つての通り親分は銚子の御陣屋の御用も聞き、また網の四十張も持ち、これを漁師に貸して其上り高で不自由なく暮してゐる今の境

それが繁藏のもとへ押寄せて血を見る様なことも出来ぬえ、それに先代から持ち傳へた網持の株を棄て其の上兎持になる其れが氣の毒だから喧嘩はしなさんなど度々意見をしたが承知

に死ぬことだ、娑婆に未練はねえが、後に残つたお前と市太郎は困るだらうと思ふ、それでな、俺が笹川で佛になつたと聞いたならば親父の故へ歸り市太郎を連れて何處へなりとも再婚しろ、又今の中に云つて置くが何うぞ市太郎は堅氣にしてくれ決して長脇差にしてくれるな」定「其れでは今夜笹川へ喧嘩を持つて行くの」政「さうだ」

定「何うぞ人に笑はれないように死んでお呉れ」政「俺もその積りだ所で市太郎を此處へ連れて来てくれ」定「今寝たばかりだよ、見ないで行つた方がよからう子供を見ると末練が残るか」政「それもさうだな、會はずに行かう」

をしねえそこで俺も今夜は親分と一緒に笹川に斬り込むことにした、繁藏は度胸もよし、また子分も親分の爲に死ぬは湯に入る様に思つてゐる者が多い、左様云ふ者の所へ斬り込む上は、まづ命は無からう、親分の爲

政「それを聞いて安心したお前と夫婦になつて今年で三年、此んな渡世をしてゐるから堅氣の知らない苦勞もさせるしかし夫婦は二世と云ふから此の世の縁は薄くとも未來で、夫婦にな

政「ウム、それでは一足先きにゆく、門口へ出た時に奥に寝て居た今年二才になる市太郎が知らずかワツト泣いた、政吉は後髪を引かると思ひ、然しお定に勵まされて其儘飯岡に来ると助五郎は待つてゐて」政「大層政吉手問を取られたな」

出て二里餘り参ると松岸、此處には半次と云ふ俠客が居る、これは助五郎の兄弟分、かねての仕度、利根川を廻り而して繁藏のもとに斬り込むことにしてゐる、天保の十年八月二十日の夜これより船に乗り笹川のもとに押寄せる、其の同勢は助五郎をはじめとして八十有餘人

### 物質一般 各種債券

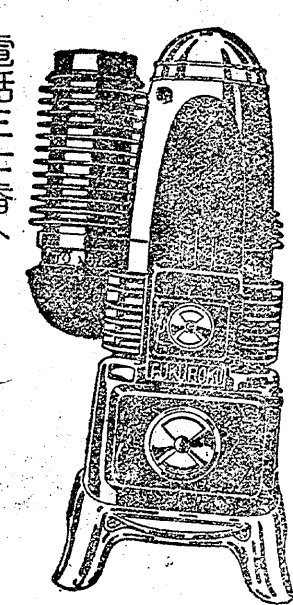
## 三井質店

平町四丁目川岸 電話六〇六番

七五三御祝  
小供靴大賣出し  
△新型實用品  
底革表 七〇より  
各種豊富  
△小供ゴム長靴 四〇より  
御進物にゼヒ。  
大塚製靴部  
田町・電話七七番

### 嚴冬の征服者

福祿ストーブ  
戸毎に福祿！四海は常春!!!



電話三七番へ

阿部石炭商店  
平停車場前

### 耳鼻喉科専門

平町田町七〇番地  
山内醫院  
醫學士 山内享吉  
電話六九一

### 貸家廣告

平驛前目抜の場所  
三階建一棟七十坪  
（御相談に依つては分割貸も致します）  
家賃其他委細面談  
平町五丁目吉田屋染物店方吉野へ

### 吉田眼科病院

平町五丁目 電話六八番